

科目コード	記号	科目名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
3019	SCG28・BG28	英文法Ⅰ:English GrammarⅠ	1SCB	2・90分	必修	講義・通年	履修単位
教 員 名		澤 泰人:SAWA Yasuto					
授業概要							
	英文法は、「読む」「書く」「聞く」「話す」の英語4技能全ての根幹を成すものである。この授業では、まず英文構造解析の基本となる5文型にはじまり、時制・受動態・助動詞・不定詞といった最優先項目を丁寧に学習していく。この際、単なる文法説明に終始せず、語彙力増強や例文暗唱を通して、読解力や表現力の増強にも資するよう指導する。						
到達目標				評価方法			
(1)英文法の重要項目を確実に理解し、その知識をもとに基本的な英語を駆使することができる。 (2)英検準2級～2級レベルの語彙、とくにイディオムを理解し、用いることができる。 (3)重要文法項目を含んだ英短文を暗記し、それを利用して平易な作文ができる。				①中間試験、②期末試験、③小テスト、④口頭発表によって評価する。評価配分は、①30%、②30%、③30%、④10%とする。			
学習・教育目標		G②		JABEE基準1(1)			
前 期				後 期			
授 業 計 画	回	項 目	内 容	回	項 目	内 容	
	第1	導入と授業の説明	中学校と高等教育機関における英語授業の違い、授業の進め方、シラバスや評価方法の説明等、今後の授業の全般的導入を行う。	第16	受動態(1)	能動態と受動態、by～の省略	
	第2	文	主部・述部、文の要素と修飾語	第17	受動態(1)	文型と受動態	
	第3	文	意味から見た文の種類	第18	受動態(2)	助動詞・群動詞を含む受動態	
	第4	文型(1)	S+V、S+V+C	第19	受動態(2)	by以外の前置詞を用いる受動態、完了形・進行形の受動態	
	第5	文型(1)	S+V+C、S+V+O	第20	助動詞(1)	can、mayの用法	
	第6	文型(2)	S+V+O+O、第4文型と第3文型の書き換え	第21	助動詞(1)	must、will/shall の特別用法	
	第7	文型(2)	S+V+O+C、自動詞と他動詞	第22	助動詞(2)	would、should、need、used to、ought to の用法、助動詞+完了形	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	
	第9	時制(1)	現在形・過去形・未来形	第24	不定詞(1)	名詞的用法、疑問詞+不定詞	
	第10	時制(2)	現在進行形、過去進行形	第25	不定詞(1)	S+V+O+不定詞	
	第11	時制(2)	進行形の注意すべき用法、未来進行形	第26	不定詞(2)	意味上の主語、形式主語構文	
	第12	時制(3)	現在完了形、現在完了形の諸用法	第27	不定詞(2)	形容詞的用法、副詞的用法	
	第13	時制(4)	過去完了形、未来完了形	第28	不定詞(3)	be動詞/seem/happen+不定詞、不定詞を含む慣用表現	
	第14	時制(4)	現在完了進行形、過去完了進行形	第29	不定詞(3)	不定詞の否定形・受動態・完了形	
第15	前期のまとめ	前期の学習事項をまとめる	第30	1年のまとめ	全体の学習事項のまとめと授業評価アンケートを行う		
関連科目		総合英語Ⅰ、英語表現Ⅰ					
教 科 書		シード・イングリッシュ・グラマー28ユニット(和田稔 編著・文英堂)					
参 考 書		シード総合英語(和田稔 編著・文英堂)					
授業評価・理解度 最終回に授業評価アンケートを行う。							
副担当教員							
備 考		英和辞典を毎回必ず持参すること。音読励行、例文暗唱徹底。					